夏休み企画『夏休み自由研究講座』・『日帰りバスツアー』の参加者を募集します。

資料館では、今年も夏休み企画として、7月28日(金)・29日(土)に『夏休み自由研究講座~イタイイタイ病を学ぼう~』、8月4日(金)に『イタイイタイ病を学ぶ日帰りバスツアー』を開催します。

『夏休み自由研究講座~イタイイタイ病を学ぼう~』では、イタイイタイ病対策協議会顧問(今年3月まで副会長)で資料館の語り部でもある髙木良信氏による展示解説やイタイイタイ病に関するクイズのほか、富山市科学博物館より講師をお招きし、川の水質を調べる実験も行います。

また、『イタイイタイ病を学ぶ日帰りバスツアー』では、カドミウム汚染から復元された農地や神岡鉱業(株)の工場やたい積場、富山太陽光発電所PR館など、イタイイタイ病にゆかりのある場所をバスに乗って巡ります。

いずれの企画も小学5~6年生とその保護者を対象としております。また、参加は無料ですが、事前申込が必要となります。

(申込締切は7月24日(月)必着。申込多数の場合は抽選となります。) 詳しい内容や申込方法は資料館ホームページをご覧ください。

「資料館ホームページ」

(URL: http://www.pref.toyama.jp/branches/1291/)

夏休みの宿題や親子の思い出づくりに参加してみてはいかがでしょうか。多くの 方のご参加をお待ちしております。



昨年度の自由研究講座の様子



昨年度の日帰りバスツアーの様子



世界の若者もイタイイタイ病を学んでいます。

開館以来、多くの外国人が資料館を訪れています。

5月26日(金)、アメリカのオハイオ州立大学公衆衛生学科の学生ら24名が来館されました。

生徒らは、英語版のガイダンス映像を視聴した後、音声ガイドを用いて展示室内を見学されました。その後、若林カズ子さんの語り部講話を通訳を介して聴講され、患者であった嫁ぎ先の祖母の闘病生活の様子など真剣に聞き入っておられました。公害の事実と教訓を後世に語り継がなければならないという若林さんの強い思いは、日本語と英語という言語の違いはあるものの、生徒らにはしっかりと伝わっていると感じられました。

今回の見学を通して、イタイイタイ病の教訓や環境問題の重要性、さらには健康 の大切さを理解していただけたのではないでしょうか。

資料館では、今後も海外の来館者を積極的に受け入れることにより、イタイイタイ病の被害とその克服の歴史について海外に向けて発信していきたいと考えています。



1階展示室(水系図)見学の様子



若林カズ子さんの語り部講話





ガイダンス映像の貸出を行っています!

資料館では、多くの方々にイタイイタイ病の発生や被害の状況、克服の歴史等について理解していただくため、わかりやすくまとめた「ガイダンス映像(DVD)」(放送時間約15分)を希望される学校や団体へ貸し出しております。

この映像(DVD)は、日本語(子ども向け・一般向け)・英語・中国語・韓国語・ロシア語の 5 ヶ国版があり、1 回の申請あたり貸出できる数量や期間として、各言語につき 1 枚、14 日以内となります。

(ただし、日本語版については、子ども向け・一般向けの各々につき1枚)

資料館見学前の事前学習として是非ご活用ください。

なお、貸出の希望や条件等お問い合せについては、資料館(TEL:076-428-0830) へご相談ください。





